

信用庫法第 89 条 (銀行法第 21 条準用) に基づく開示項目

- 金庫の概況及び組織に関する事項
 - ◆ 事業の組織 20
 - ◆ 理事・監事の氏名及び役職名 21
 - ◆ 事務所の名称及び所在地 21
- 金庫の主要な事業の内容 23
- 金庫の主要な事業に関する事項
 - ◆ 直近の事業年度における事業の概況 5
 - ◆ 直近の 5 事業年度における主要な事業の状況を示す指標 45
 - 経常収益
 - 経常利益又は経常損失
 - 当期純利益又は当期純損失
 - 出資総額及び出資総口数
 - 純資産額
 - 総資産額
 - 預金積金残高
 - 貸出金残高
 - 有価証券残高
 - 単体自己資本比率
 - 出資に対する配当金
 - 職員数
 - ◆ 直近の 2 事業年度における事業の状況 45
 - (主要な業務の状況を示す指標)
 - 業務粗利益及び業務粗利益率
 - 業務純益、実質業務純益、コア業務純益
 - 資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支
 - 資金運用効定並びに資金調達効定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘
 - 受取利息及び支払利息の増減
 - 総資産経常利益率
 - 総資産当期純利益率
 - (預金に関する指標)
 - 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高
 - 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金残高
 - (貸出金等に関する指標)
 - 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高
 - 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高
 - 担保の種類別 (当金庫預金積金・有価証券・不動産・不動産・保証及び信用の区分) の貸出金残高及び債務保証見返額
 - 使途別 (設備資金及び運転資金の区分) の貸出金残高
 - 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合
 - 預貸率の期末値及び期中平均値
 - (有価証券に関する指標)
 - 商品有価証券の種類別の平均残高
 - 有価証券の種類別の残存期間別残高
 - 有価証券の種類別の平均残高
 - 預証率の期末値及び期中平均値
- 金庫の事業の運営に関する事項
 - ◆ リスク管理の態勢 31
 - ◆ 法令遵守の態勢 29
 - ◆ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況 13
 - ◆ 金融 ADR 制度への対応 35
- 金庫の直近の 2 事業年度における財産の状況
 - ◆ 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書 40
 - ◆ 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額 48
 - 破綻先債権に該当する貸出金
 - 延滞債権に該当する貸出金
 - 三月以上延滞債権に該当する貸出金
 - 貸出条件緩和債権に該当する貸出金
 - ◆ 自己資本の充実の状況 53
 - ◆ 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益 50
 - 有価証券
 - 金銭の信託
 - デリバティブ取引の状況
 - ◆ 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 49
 - ◆ 貸出金償却の額 49
 - ◆ 金庫が貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨 41
- 報酬等に関する事項 62
- 金融再生法上の開示債権 48
- 連結情報 61

定性的な開示項目

- 自己資本調達手段の概要 52
- 自己資本の充実度に関する評価方法の概要 53
- 信用リスクに関する事項 54
 - リスク管理の方針及び手続の概要
 - リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称
 - エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称
- 信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び手続の概要 57
- 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続の概要 57
- 証券化エクスポージャーに関する次に掲げる事項 58
 - リスク管理の方針及び手続の概要
 - 証券化エクスポージャーについて、信用リスク・アセットの額の算出に使用する方式の名称
 - 証券化取引に関する会計方針
 - 証券化エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関の名称
- 出資等エクスポージャーに関する事項 58
- 金利リスクに関する次に掲げる事項 59
 - リスク管理の方針及び手続の概要
 - 内部管理上使用した金利リスクの算定手法の概要
- オペレーショナル・リスクに関する次に掲げる事項 60
 - リスク管理の方針及び手続の概要
 - オペレーショナル・リスク相当額の算出に使用する手法の名称

定量的な開示項目

- 自己資本調達手段の概要 52
- 自己資本の充実度に関する次に掲げる事項 53
 - 標準的手法が適用されるポートフォリオ及び標準的手法が複数のポートフォリオに適用される場合における適切なポートフォリオの区分ごとの内訳
 - 証券化エクスポージャー
 - オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額及び基礎的手法による額
 - 自己資本比率
- 信用リスクに関する事項 54
 - 信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高及びエクスポージャーの主な種類別の内訳
 - 信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高のうち、それらのエクスポージャーの主な種類別の内訳
 - 三月以上延滞エクスポージャーの期末残高及び業種別内訳
 - 個別貸倒引当金の期末残高及び業種別内訳
 - 業種別貸出金償却の額
 - 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高
 - 一般貸倒引当金・個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額
- 信用リスク削減手法に関する事項 57
 - 標準的手法又は基礎的内部格付手法が適用されるポートフォリオについて、信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
 - 標準的手法又は内部格付手法が適用されるポートフォリオについて、保証又はクレジット・デリバティブが適用されたエクスポージャーの額
- 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項 57
- 証券化エクスポージャーに関する事項 58
 - オリジネーターの場合
 - 投資家の場合
- 出資等エクスポージャーに関する事項 58
 - 貸借対照表計上額及び時価
 - 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額
 - 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額
 - 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額
- 金利リスクに関する事項 59
 - 金利リスクに関して内部管理上使用した金利ショックに対する経済的価値の増減額